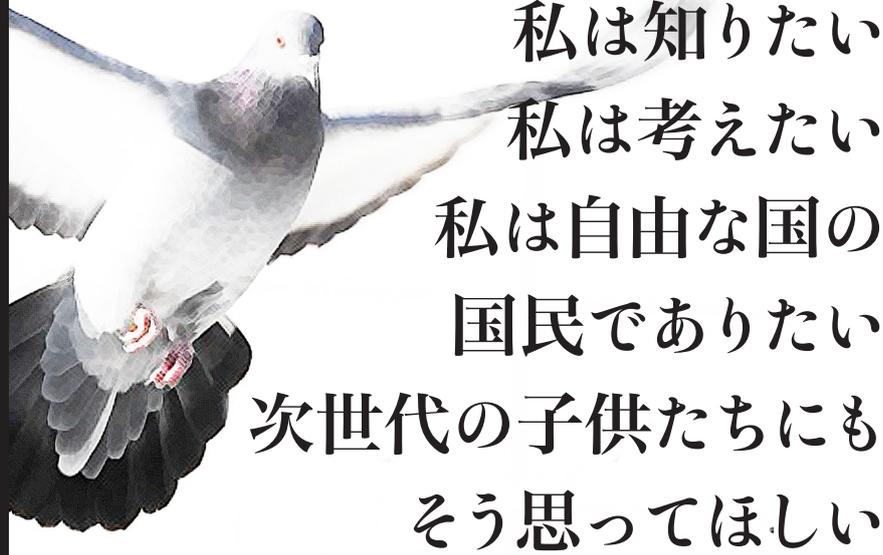


知る権利が危ない！ Part II

「秘密保全法で警察不祥事も隠される!?」



私は知りたい
私は考えたい
私は自由な国の
国民でありたい
次世代の子供たちにも
そう思っしてほしい

子供の頃、「日本は言論の自由がある国だ」と聞かされて育った。

あの時の大人たちは戦前からの体制が変わり自由な国になったのだと信じて私たちに託したのだろう。それは前世代の土産のようなものだった。

しかし、自由はいつまでも腐らないわけではない。

怠けたり、目を離したりすると、簡単にどこかに行ってしまう性質のものでもある。

いつの間にか、腐ってないか？ という心配を止めてしまったような気がする。

どこにでも転がっているものだと、勝手に思い込んでなかっただろうか？

今、それが問われる時代がやってこようとしている。

60年以上前の不自由さがヒタヒタと近づいてきている。

確認しなくては。自由を所持し、腐らせないようにしているかどうかを。

「日本は、素晴らしい言論の自由に満ちた国だよ」と、次世代の子供たちに土産として置いていけるように。

わかぎ 糸 ふ 談

日時 (平成25年) 2013年 4月20日(土)
13時30分~16時30分(13時開場)

会場 大阪弁護士会館 2階ホール

- 1) 基調講演
- 2) 特別報告
- 3) 寸劇
- 4) パネルディスカッション

パネリスト: 市川 正 人氏(立命館大学法科大学院法務研究科教授)

原田 宏 二氏(元北海道警察釧路方面本部長・市民の目フォーラム北海道代表)

わかぎ 糸 ふ氏(劇団リリパットアーミーII座長)

大阪弁護士会シンポジウム

参加費無料

大阪弁護士会シンポジウム

知る権利が危ない! Part II

「秘密保全法で警察不祥事も隠される!？」

【日時】2013年4月20日(土) 13時30分～16時30分

【会場】大阪弁護士会館2階ホール 〒530-0047大阪市北区西天満1-12-5

お問合せ先

TEL 06-6364-1227 (大阪弁護士会委員会部人権課)



【交通手段】

- 京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口1から徒歩約5分
- 地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
- 地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
- JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

参加申込書

ふりがな	
氏名	
TEL	() —
FAX	() —

※ 記載していただいた個人情報は、参加確認の目的以外には使用しません。

大阪弁護士会委員会部人権課 宛

FAX 06-6364-7477